

だから住みたい南あわじ

広報 南あわじ ⑨



Minamiawaji City Public Relations Magazine

本物にふれる。

歴史に出会う。



(関連記事：2頁)

場所：南あわじ市滝川記念美術館 玉青館



▶▶ 9月1日は「防災の日」
8月30日～9月5日は「防災週間」

📍危機管理課 ☎ 43-5203

災害時のトイレ対策はできていますか？

災害が起きると、断水や停電、下水道管の損傷等により、水洗トイレが使用できなくなる場合があります。災害が発生した場合は、トイレを使用する前に、まず断水や停電の有無などを確認し、正常に使用できるか確かめましょう。

また、市ではこうした事態に備え、災害時用トイレの備蓄を行っています。各ご家庭においても、携帯トイレなどの災害時用トイレを日頃から備蓄しておくことが大切です。

■ どのくらい備蓄すればいいの？

《備蓄の目安》

■ 1人あたり3日分 / 15 回分

■ できれば7日分 / 35 回分

※成人の平均的な排せつ回数を1日5回として計算しています

■ 携帯トイレってどうやって使えばいいの？

携帯トイレは、一般的に次の手順で使します。

《使用方法の例》

①かぶせる

排便袋を便座にかぶせて使用する



②固める

凝固剤を入れて固める



③結ぶ

袋を結んで可燃ごみとして処分



※携帯トイレは吸水シートで吸収するタイプや凝固剤で固めるタイプがあります。製品によって使用方法が異なるため、事前に使い方を確認しておきましょう

▶▶ 熊本地震災害への
義援金を受け付けています



市では、令和8年熊本地震災害義援金の募金箱を設置しています。

場所 市役所本館1階・各市民交流センター(21カ所)

期間 10月30日(金)まで

義援金は、市でとりまとめて、兵庫県または日本赤十字社へ送付し、被災者支援に活用される予定です。

📍総務課 ☎ 43-5001

▶▶ 市職員を熊本地震の
被災地へ派遣しました



兵庫県を通じ関西広域連合からの協力依頼に基づき、当市職員2人を令和8年熊本地震被災地支援のため熊本県宇城市に派遣しました。現地では、8月7日から14日まで家屋被害認定調査に従事しました。「被災された方々への支援に全力で取り組んでまいります」と決意表明を行いました。

今月の表紙

淡路島日本遺産認定 10 周年特別展

「国指定重要文化財 松帆銅鐸と地域の宝」

松帆銅鐸は今年、国の重要文化財に指定され、淡路島日本遺産は認定から10周年の節目を迎えます。これを記念して、指定後初めてとなる松帆銅鐸全7点と、淡路島日本遺産を構成する遺跡から出土した資料などを展示する特別展を開催しています。地域の素晴らしい文化財をぜひご覧ください。

期間

9月23日(水・祝)まで

場所

滝川記念美術館玉青館



今月の内容

P3-5	市政ひろば ・熊本地震（職員派遣、義援金受付） ・第12回南あわじ市子ども議会開催 ・農業委員会委員・農地利用最適化推進委員が決定
P6-17	お知らせ ・「こども生活応援商品券」を給付します ・通勤・通学者交通費助成制度が令和9年度より一部変更になります
P18-21	情報瓦ばん 各種 募集、催し、相談ほか
P22-23	いきいき健康生活 健康カレンダー、休日応急診療所
P24	みんなの図書館
P25	子育て広場、ケーブルテレビからのお知らせ
P26-27	まちかどトピックス ・全国大会出場おめでとう まちの動き
P28	家庭で楽しむ学校給食 ほか

ふ れ あ い
市 長 室



南あわじ市長 守本 憲弘

南あわじ市の農業が11年連続で近畿1位になりました！

農林水産省が7月24日に公表した「令和6年市町村別農業産出額（推計）」において、南あわじ市の農業産出額が254億9,000万円となり、11年連続で近畿地方第1位となりました。前年と比べて42億円増加しており、特に野菜は、全国的な猛暑や天候不順による品薄などを背景に市場価格が高騰したことが理由の一つとなっております。また、米や肉用牛についても前年を上回るなど、南あわじ市の農業全体が堅調な伸びを見せています。

本市の農業は、生産額の規模だけでなく、その営み自体も高く評価されています。令和3年には、南あわじ地域の農業システムが「日本農業遺産」に認定されました。日本農業遺産とは、地域で受け継がれてきた、伝統的な農林水産業や、それとともに育まれた文化・景観などを総合的に評価するものです。南あわじ地域で培われてきた耕畜連携（水田で生産された稲わらや飼料用稲を牛に給与し、その牛の堆肥を水田に還元す

る、耕種農家と畜産農家の連携）や、独特の分水器に象徴される、貴重な水を効率的に田畑に供給する仕組みなど、先人たちが地域の環境に合わせて築き上げ、今日まで受け継いできたものの価値が認められました。

一方で、将来にわたって農業を維持していくためには、課題もたくさんあります。

農業従事者の高齢化や担い手不足に加え、農地や水路などの維持・管理を担う人材の不足にも直面しています。農業を担う人が減少する中、個々の農家だけで農地や地域の農業基盤を維持していくことは難しく、地域全体で支えていく仕組みが重要となっています。

そのため、農業の担い手を確保・育成するとともに、地域で農地や水路を維持する活動を支え、農業を続けやすい環境を整えていくことが必要です。女性農業者や移住者など新たな担い手の確保や農作業の省力化など、時代の変化に対応した取組も進めていく必要があります。

11年連続で近畿地方第1位となったことは、これまで南あわじの農業を支えてきた農家の皆さまやさまざまな形で協力を惜しまない地域の皆さまの努力の積み重ねによるものです。この実績を今後につなげていくためにも、これまで培われてきた知恵や技術を大切にしながら、現在抱える課題の一つひとつ向き合っていく必要があります。南あわじの農業がこれからも地域の基幹産業として発展していけるよう、農業を支える皆さまとともに取り組んでいきたいと考えています。



企業版ふるさと納税 ミサキ電機株式会社から寄付

幅広い種類の照明器具や、スポーツ施設向けスコアボード、電子制御ロッカーなどの製品の開発・製造を手がけるミサキ電機株式会社から、企業版ふるさと納税として南あわじ市に寄付がありました。

企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄付を行うことで、企業が地方自治体を支援し、地域社会の発展を応援することができる制度です。

7月31日、市役所で感謝状贈呈式があり、守本市長から河野佳史代表取締役社長に感謝状が贈呈されました。



打楽器・マリンバ奏者中田丈次さん ふるさと応援大使に就任、市内で演奏会も

賀集出身の打楽器・マリンバ奏者 中田丈次さんが南あわじ市ふるさと応援大使に就任し、8月5日に委嘱状交付式を行いました。

中田さんはプロの打楽器・マリンバ奏者で、関西を中心にアーティストとの共演、学校での演奏、楽器指導などの活動をしており、市内では毎年「音の和コンサート」を開催しています。

交付式終了後、体験プログラムの一環として、アフタースクール榎列の児童約50人へ向けて、ピアニストの轟圭子さんとともにマリンバの演奏を披露しました。



新しい農業委員会委員・農地利用最適化推進委員が決定

新しい農業委員会委員19人と農地利用最適化推進委員35人が決定しました。

両委員とも任期は令和11年7月31日までの3年間です。また、農業委員会会長に三原賀代子さん、会長職務代理者に正木正年さんが選出されました。

農業委員会委員の活動内容は次の①と②、農地利用最適化推進委員の活動内容は②です。

- ①法令による審議（農地法3条・4条・5条申請等）
- ②農地利用の最適化のための現場活動（地域計画策定への支援、遊休農地の発生防止・解消、農地等の賃貸借合意解約等）



南あわじ市・セライナ市 姉妹都市提携から30周年の節目を迎えました

本年、南あわじ市とアメリカ・オハイオ州セライナ市は、姉妹都市提携30周年という大きな節目を迎えました。7月17日から20日まで、セライナ市からジェフリー・ヘーゼル市長をはじめ、市議会議員の皆さまが来訪され、30周年記念式典や祝賀会にご出席いただきました。記念式典では、両市長が30周年の記念品を交換し、今後のさらなる交流を誓い合いました。

また、7月18日から24日には、12人の学生使節団（引率者4人を含む）が来日し、市内でのホームステイや観光、市内の学生や市民との交流を通して、互いの文化や暮らしへの理解を深めました。



7月19日開催の記念式典



戦争の記憶を胸に、平和への誓いを新たに 戦没学徒追悼献花式を挙行

終戦の日の8月15日、若人の広場公園で市主催の戦没学徒追悼献花式が行われました。式典には行政や市遺族会の関係者ら24人が参列し、太平洋戦争中に学徒出陣や軍需工場への動員などで亡くなった若者の冥福を祈りました。参加者は白菊を献花台に供え、戦没学徒の追悼と恒久平和を祈念しました。市遺族会の多田宗儀会長は、「恒久平和の大切さを胸に刻み、戦没学徒たちの思いを全国に発信し続けたい」と述べました。

式典後、同公園の広場で「萬灯会」が開催され、灯籠の明かりにより「希」の文字が浮かび上がっていました。



戦没学徒をしのび献花する多田会長

第12回南あわじ市子ども議会開催 小学生が市議会議員に質問や提案

8月5日、市内の各小学校から選ばれた15人の児童が議員となり「わたしたちがつくる これからの南あわじ市」をテーマに、「第12回南あわじ市子ども議会」が開催されました。

議会は2部に分けて開催され、第1部は議長を務めた船本紗世さん（志知小）、第2部は副議長を務めた出口湊介さん（八木小）が進行しました。

子ども議員からはバイ捨て対策や体育館へのエアコンの設置など、各小学校で話し合った内容について提案があり、市議会議員が丁寧に答弁しました。

詳しくは、10月31日発行の「議会だより第92号」に掲載されます。



年金

対象者には年金に上乗せして給付金が支給されます
年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金(以下、給付金)は、**公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活**を支援するために、年金に上乗せして支給されます。
受給には請求書の提出が必要で、ご案内や事務手続きは日本年金機構(年金事務所)が行います。

▼対象者

老齢基礎年金を受給している人で、次の①～③すべての条件を満たす人

① 65歳以上
② 世帯員全員が市町村民税非課税

③ 前年の公的年金等収入金額とその他の所得の合計が次の基準を満たす

昭和31年4月2日以降生まれ
・老齢年金生活者支援給付金 82万6500円以下
・補足的老齢年金生活者支援給付金 82万6500円を
超え92万6500円以下
昭和31年4月1日以前生まれ
・老齢年金生活者支援給付金 82万4100円以下

・補足的老齢年金生活者支援給付金 82万4100円を超え92万4100円以下
・障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で、前年の所得額が491万8000円(扶養親族等の数に応じて増額以下)の人
※これらの所得基準は、令和8年10月以降の支給分から適用されます

▼請求手続き

・すでに給付金を受給している人は、**2年目以降の請求手続きは不要**です。ただし、令和8年度の審査で、不該当となつた場合は、不該当通知書が送付されます。
令和8年度に新たに給付金の支給対象となる人には、9月初旬頃から請求手続きの案内を郵送します。案内に同封のハガキ(年金生活者支援給付金請求書)に必要事項を記入のうえ提出してください。
・年金を新たに受給される人は、年金の請求手続きと併せて年金事務所または市役

所で給付金の請求手続きを行ってください。
※令和8年4月1日以降に世帯変更や所得情報の変更があり、給付金の支給対象となつた場合は、ご自身で年金事務所または市役所で請求手続きを行ってください
※日本年金機構や厚生労働省を装つた不審な電話等にご注意ください

◇給付金専用ダイヤル

☎0570・05・4092

明石年金事務所管内出張年金相談【完全予約制】

▽日時 10月15日(木)
午前10時15分～午後3時
▽場所 洲本市文化体育館
▽受付期間 9月15日(火)～
※満席になり次第受付終了
▽受付 明石年金事務所
☎078・912・4983
音声案内①②

問ねんきんダイヤル

☎0570・05・1165
総合窓口センター
☎43・5212

マイナンバー

マイナンバーカードへの氏名の振り仮名の記載について

令和8年5月26日以降、マイナンバーカードに氏名の振り仮名を記載できるようになりました。振り仮名を記載するには、戸籍および住民票に氏名の振り仮名が記載されている必要があります。

▼振り仮名が印字されたマイナンバーカードの発行

戸籍および住民票に振り仮名が記載されている場合、令和8年5月26日以降にマイナンバーカードの交付を受けると、氏名の右側に振り仮名が印字されたマイナンバーカードが発行されます。
交付申請後に振り仮名が記載された場合は、カードの受取時に券面記載事項の更新手続きを行い、マイナンバーカードの追記欄に振り仮名を印字します。

▼電子証明書の更新手続き

振り仮名が記載されるマイナンバーカードの対象者は、券面記載事項の変更手続き(氏名の振り仮名記載)を行った後に、電子証明書の更

新手続きをしてください。
※転居や転入による電子証明書の手続き時も、同様に氏名の振り仮名の記載が必要です

▼ローマ字表記の氏名および西暦表記の生年月日

振り仮名記載対象の人で、ローマ字表記の氏名を希望される場合は、既にお持ちのマイナンバーカードの追記欄にローマ字の氏名および西暦表記の生年月日を記載することができます。

※原則として旅券(パスポート)と同じ表記となります。手続きの際に確認しますので、旅券を持参ください

問総合窓口センター

☎43・5212



税金

eLTAxサービス停止のお知らせ

eLTAxは利便性向上を目的に、令和8年9月にシステムを更改します。更改に伴うサービス停止期間中は、電子申告や電子納付などの手続きができません。申告期限や納付期限を過ぎると、不申告加算金や延滞金が発生する場合がありますので、サービス停止期間を考慮した手続きをお願いします。
停止期間 9月19日(土)午前0時～9月24日(木)午前8時30分
停止する手続
① eL・QR・eL番号を利用したキャッシュレス納付
(地方税お支払サイトやスマホ決済アプリを利用した納付)
※バーコード付の納付書によるコンビニ納付等は通常どおりご利用いただけます
② eLTAxを利用した電子申告・電子納付等
③ OSS(自動車保有関係手続きのワンストップサービス)を利用した電子申告に伴う電子納付
※詳しくは、eLTAxホームページをご覧ください
問収納対策課 ☎43・5264



納期限は9月30日(水)

- ① 固定資産税【3期】
- ② 国民健康保険税【3期】
- ③ 後期高齢者医療保険料【3期】

「うっかり忘れ」の防止に口座振替を

納付には、安全・便利・確実な口座振替をご利用ください。口座から自動的に引き落とされるため、納めに行く手間が省け、納期限を忘れてしまっても安心です。市内の金融機関や市役所で申し込みできます。

問①② 税務課 ☎43-5213

③ 長寿・保険課 医療保険係 ☎43-5257
※納付が困難な場合、担当課または収納対策課(☎43-5264)までご相談ください

子育て

令和9年度保育所等入所申込に必要な書類について

令和9年度南あわじ市保育所等入所申込の受付を、10月1日から20日の間にオンラインで行います。必要書類がそろっていないと受付できませんので、お早めにご準備ください。
必要書類(保育所等を利用する理由により異なります)
「就労」(育休含む)の場合
「就労証明書」が必要です。事業主に作成を依頼するため、時間がかかる場合があります。余裕をもってご準備ください。
※様式は、市ホームページや各保育所、こども園、幼稚園およびこども未来課で配布しています

※取得した就労証明書は、学童保育利用申し込みに添付できます(内容に変更が生じた場合は、新しい証明書の提出が必要)
「就労」以外(妊娠・出産、疾病など)の場合
理由により必要書類が異なりますので、市ホームページでご確認ください。
その他
令和9年度中に育児休業から復職する場合(未出生児を含む)も、10月の受付期間中にお申込みください。



問こども未来課 ☎43・5219

「子育て応援優待カード(ゆめるんカード)」
美菜恋来屋キッズスペースが対象施設に

受付でゆめるんカードを提示すると、1時間500円のところ、平日は特別価格の300円で利用できます。

対象 市内在住で、0歳～小学3年生まで(かつ身長130cm未満)

皆さんのご利用をお待ちしています。
問食のブランド推進課 ☎43・5224



従業員募集中!

～ 新しい夢の『はじまり』を創るために ～

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!



お気軽にご相談を...

※お見積もりは無料です

松井開発運輸株式会社

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078



子育て

「子ども生活応援商品券」を送付します

物価高騰の影響を大きく受ける子育て世帯の生活支援と地域商業の活性化を目的に、0歳から高校生等までの児童を対象に、「南あわじ市連合商店街プレミアム付商品券」を給付します。

8月下旬から、児童1人につき5000円分の商品券をゆうパックで発送しています。対象件数が多いため、到着までの日数は世帯によって異なります。

給付対象者

- ① 8月1日時点で南あわじ市に住民票がある児童（平成20年4月2日以降生まれ）
- ② 8月2日から11月30日までに住民登録した児童（ただし住民登録した児童（ただ

し、11月30日午後5時までにその児童もしくは保護者等が市役所本館窓口で住民登録した旨を申し出た場合（に限り）など

※8月2日以降に住民登録した児童については、商品券を市役所窓口でお渡しします

使用期間

受取日（11月30日（月））

取扱店舗

商品券の郵送時に取扱店舗一覧を同封します。また、市ホームページにも掲載しています。

事業内容について

南あわじ市生活応援商品券
コールセンター ☎43・3030



補助制度

新婚世帯への家賃補助制度



市ホームページ

新婚世帯の市内への定住や民間賃貸住宅の活用を図るため、家賃補助を行います。

▽交付要件 ① 婚姻または県・市が規定するパートナーシップの届出日より4年以内の申請 ② 市内の民

間賃貸住宅と契約を締結している ③ 市税・家賃の滞納がない

▽補助額 月額上限1万円

▽交付期間 最長36カ月

関ふるさと創生課

☎43・5205

補助制度

結婚新生活支援補助制度

新婚世帯が市内で新生活をスタートするにあたり、要した費用の補助を行います。

▽交付要件 ① 令和8年度に婚姻届を受理された夫婦

② 夫婦ともに婚姻日において39歳以下 ③ 世帯の合計所得額が500万円未満 ④ 市税の滞納がない ⑤ 国が定める講座等の受講をしている

▽補助額 夫婦ともに29歳以下の場合上限60万円、その他の場合は上限30万円

▽補助対象経費 住宅取得費、賃貸住宅の賃借に要した敷金・礼金・仲介手数料（家賃を除く）、引越費用

※詳しくは市ホームページをご覧ください

関ふるさと創生課

☎43・5205



防災

戸別受信機の取替工事のお知らせ
緑地区・西淡地区で始まります

防災行政無線の再整備工事に伴い、各家庭および事業所等に設置している戸別受信機の取替を実施します。

※取替費用は無料

実施地区 緑地区・西淡地区
実施時期 令和8年9月より順次開始予定

工事受注者

パナソニック
ネクスト株式会社（取替作業は市発行の身分証明書を携帯した作業員が訪問）

※取替工事は地域ごとに進めていきます。工事が近付いた地域には、改めて防災行政無線でお知らせします

※南淡地区については、令和9年に予定

関危機管理課

☎43・5203



スポーツ

西淡グラウンド芝生化に伴う
利用制限について

西淡グラウンドの一部芝生化に伴い、次の期間の利用を制限します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

利用制限期間

① 芝生の養生作業のため

9月25日（金）まで

② 夏芝から冬芝へ切替作業のため

10月10日（土）～31日（土）

※天候や芝生の生育状況により

り、制限期間を変更する場合があります

※その他、詳しくは市ホームページをご覧ください



問合せ先

▽芝生化に関すること

文化・スポーツ振興課

☎43・5234

▽利用・予約に関すること

西淡社会教育センター

☎36・2027

交流イベント

「AWAJI OURS」まるっとあわじかん」・インングランドの丘

島内3市が連携して、20代限定交流イベントを開催します。ゲーム大会、トークタイムなどの交流イベントを企画していますので、ぜひご参加ください。

日時 10月17日（土）

午後1時～4時

場所 淡路ファームパークイングランドの丘 国生みの館

対象 おおむね20代の独身者で次の①②のいずれかに当てはまる人

- ① 淡路島内に在住・在勤の男性
 - ② 淡路島内に在住・在勤、または移住意思がある女性
- 定員 24人（男女各12人）
- ※応募多数の場合は抽選になります

申込方法

申込フォームから申込

参加費 無料

申込期限 9月30日（水）

関ふるさと創生課

☎43・5205



補助制度

通勤・通学者交通費助成金制度が
令和9年度より一部変更になります

移住者・定住者の増加を図るため、市内に居住し定期券を購入して高速バスなどを利用する通勤・通学者への交通費助成を行っています。

令和9年度からは、事業名を「移住・定住促進通勤・通学者支援事業」に改めるほか、助成率の一部等を次表のとおり変更を予定しています。

対象区分	助成率
島内・島外通学者	20%
島外通勤者 ※最長 36 カ月	20%

助成額

高速バスの定期券代×助成率
※その他助成対象区間の要件あり

現在本制度を利用されている島外通学者は卒業まで現状制度を適用

本年度中（令和8年4月1日～令和9年3月31日）に申請し、本制度を利用されているまたはされる島外通学者は、現在通学している学校を卒業するまでは、現在の助成率（30%）を適用します。

変更の理由

本事業は令和8年度末に事業期間が終了するため、これま

での事業の効果検証を実施した上で、事業の終了や継続など所要の検討を行ってきました。

近年、就学については、奨学金の充実や授業料の無償化が進むなど、就学に係る経済的な面を含め、就学環境は大きく変わってきた状況にあります。

他方、これまでの事業効果検証において、学生世代が本市で生活することによる郷土愛の醸成を図っていくことなどが、引き続き重要であると考えられたことから、就学に係る状況の変化も踏まえ、島外通学者・島内通学者について、助成率を20%とした上で、引き続き事業を継続したいと考えています。

また、島外通勤者については、これまで、概ね2～3年の利用が多いとの実態を踏まえ、助成期間の上限を36カ月とし、引き続き定住促進を図りたいと考えています。

※本事業の継続は、令和9年度予算の成立が前提となります。また、今後事業内容を変更する場合もあります

※詳しくは市ホームページを確認

関ふるさと創生課 ☎43・5205



若者ふるさと応援便

島外で暮らす本市出身の18歳～21歳の若者へ特産物通販サイト「南あわじマルシェ」で使える10,000円分のポイントをプレゼント！

★申請期間：令和9年1月31日（日）まで

事業詳細・申請はこちら

ふるさと創生課 ☎43-5205

MINAMIWAKI MARCHE

南あわじマルシェ

特産物はこちら

令和8年度 同窓会 応援事業補助金

補助金額 1団体あたり 6万円

主な要件

- 出席者10人以上、うち市外在住者4人以上
- 対象経費が1人4,000円以上
- 18歳以上（4月1日時点） など

開催日の14日前までに申請必須！

詳しくは左の二次元コード、または「ふるさと創生課」までどうぞ。

ふるさと創生課 ☎43-5205

大切な方を偲び、心に残るお食事に。

淡路島海上ホテルのご法事二段膳

※仕入れ状況により、内容が変わる場合もございます。
※お子様用二段膳もございます。※写真はイメージです。

TEL.0799-52-1175
兵庫県南あわじ市福良甲 21-1

蓮 見
(はすみ) 6,600円(税込)

昂
(すばる) 8,800円(税込)

広告

募集

子ども屋内遊び場施設
市民ワークショップ参加者の募集について

本市では、令和3年度に開校した倭文中学校跡地に、天候に左右されず子どもたちが安心して伸び伸びと遊ぶことができる屋内遊び場施設の整備を検討しています。

今年度も引き続き、『地域の絆を深める、子どもたちが遊びを通じて学び、南あわじ市の未来を育む遊び場』の実現を目指し、市民ワークショップを開催します。

ワークショップ開催日
◇第1回ワークショップ
▽日時 10月25日(日)または11月1日(日)予定
午後1時30分～午後3時30分(2時間程度を予定)
▽会場 倭文市民交流センター
▽内容 ワークショップの進め方説明、旧倭文中学校施設の見学
◇今後の予定
・概ね毎月1回、計4回のワークショップを開催する予定です。

募集期間 9月1日(火)～9月25日(金)午後5時まで

「子どもたちにとどのような経験をしてほしいか」「それを実現するために施設はどうあるべきか」「自分たちの手で場を創り、育ていく」という視点で、市民の皆さんと共に一つの施設を創り上げていく取り組みです。ぜひご参加ください。

対象 次の2点のどちらにも該当する人
①南あわじ市在住の人
②まちづくりに関心があり、可能な限り全てのワークショップに参加できる人

募集人数 20人以内
※ワークショップ参加に伴う報酬や交通費などの支給はありません

応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、郵送(期限までに必着)、電子メールまたは持参で下記の申し込み先に提出してください。
応募用紙は、市役所、市内

各市民交流センターに備えて付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

※選考結果は10月9日(金)までにご案内します

■郵送・持参

〒656-0492

南あわじ市市善光寺22-1

南あわじ市教育委員会

こども未来課

■電子メール

件名「ワークショップ参加希望(子どもの遊び場)」

と応募用紙と同様の内容を記載のうえ、kodomo@city.namatawaji.hyogo.jp

にお送りください。

※詳しくは市ホームページをご覧ください



こども未来課
☎43・5219

募集

子ども屋内遊び場施設
類似施設運営事業者の意見募集について

市民ワークショップの開催にあたり、類似施設での運営実績や専門的な知見を踏まえ、施設の配置計画や機能、持続可能な運営体制等について意見・提案いただける事業者を募集します。

対象 次の①～③のいずれかに該当し、今後開催するワークショップに参加できる事業者

①屋内遊び場、テーマパーク、その他子ども向け商業施設や公共施設等の運営またはプロデュース実績がある事業者
②公共施設の民間活用に関する実績や知見を有する事業者
③その他、本事業の趣旨に合致する専門的なノウハウを持つ事業者

募集人数 3者程度
※ワークショップ参加に伴う報酬や交通費などの支給はありません

募集期間・応募方法 ページ上段に掲載の市民ワークショップ参加者募集と同じです。

留意事項
■本募集への参加実績、または提案・発言により、将来の運営の手法を検討するにあたり優遇されたり、不参加によって制限されたりすることは一切ありません。

■本募集および市民ワークショップを通じて得られた意見や成果、今後の方向性については、個人情報や事業者固有の知的財産・営業秘密に配慮した上で、ホームページ等で広く公表します。

各事業者からの提案・意見は、特定の事業者者に有利な条件とならないよう、本市で客観的に整理・検証した上で、施設案の検討資料として活用します。

こども未来課
☎43・5219

障害者等

「超短時間雇用プロジェクト」
求職者登録面談会(9月実施)

障害や病気などで長時間働くことが難しく、超短時間のお仕事に興味がある人向けに、プロジェクトの個別案内や相談会を実施します。

▽日時 ①9月24日(木)②25日(金)午前10時～午後4時

※事前申込が必要です

※一人50分の枠になります

※相談員やご家族の同席可能

▽場所 市役所本館会議室

▽申込方法

お電話または二次元コードから



問合せフォーム
☎43・5260

◆事業者の皆さまへ

人手不足の解消に向けて、「超短時間雇用」の導入に関心のある事業者からの問合せも受け付けています。お電話または下記の二次元コードからご連絡ください。



※詳しくは市ホームページをご覧ください

長寿・保険課生涯活躍推進室
☎43・5260

健康

南あわじクア施設さんゆゝ館
ほっと健康づくりプログラム

言語聴覚士によるかみかみ百歳体操やミニ健康講座、飲み込みや聞こえに関する相談を行います。

日時 9月18日(金)

午後2時～3時30分

場所 南あわじクア施設さんゆゝ館

※先着30人(南あわじ市在

健康

ふらっと湯の川健康教室

温泉のついでに気軽に健康づくり専門職によるミニ講話や健康チェック、健康相談を行います。

日時 ①9月14日(月)管理栄養士

②9月16日(水)理学療法士

③9月25日(金)歯科衛生士

各日午前11時30分～午後0時30分

場所 老人福祉センター湯の川荘

対象 市内在住の65歳以上の人

※参加無料・予約不要

※詳しくは市ホームページをご覧ください



地域包括ケア推進課
☎43・5237

高齢者

60歳以上のシニアの皆さまへ
お仕事等を紹介します！



①②参加申込フォーム

①活動の「場」を紹介します
有償ボランティア
おもいやりポイント制度
説明会・相談会(要予約)

▽日時 9月18日(金)

午前10時～11時

▽場所 市役所本館1階

101・102会議室

◆誰かの役に立ちたい人、生きがいづくりがしたい人におすすめ

◆貯まったポイントは市内で使える商品券(おもいやりポイント券)に交換できる

※二次元コードから参加申込

長寿・保険課生涯活躍推進室
☎43・5260

②無理なく働いて気分も収入も上向きに
シニアの生涯活躍
総合相談窓口(要予約)

▽日時 9月28日(月)

午前10時～正午

(受付終了 午前11時)

▽場所 市役所本館3階

304・305会議室

◆市と市内事業者が用意したシニア向けの仕事を紹介

◆事業者が数社参加予定

※二次元コードから参加申込

長寿・保険課生涯活躍推進室
☎43・5260

空いた時間で「ちょこっと」誰かのお手伝い

「ちょこサポ会員」募集中



問 0799-45-0012

(公社)南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0122 南あわじ市広田広田1064番地(旧緑庁舎)1階

TEL / 0799-45-0171 FAX / 0799-45-1814



ホームページ

臨時職員募集(職種:就業開拓他) 広告
詳しくはシルバー人材センターまで

入会説明会のご案内

日時 9月9日(水)午後1時30分～

9月24日(木)午後1時30分～

場所 南あわじ市シルバー人材センター

(旧緑庁舎)2階

内容 シルバー人材センターの仕組み、活動内容、働き方などについて説明します。

**動物
愛護**

**9月20日(日)～26日(土)は
動物愛護週間です**

動物愛護週間は、「動物の愛護及び管理に関する法律（動物愛護管理法）」に基づき、
生命ある動物の愛護と適正な飼養への関心と理解を深めるために設けられています。
この機会に飼っている動物や身近な動物について、改めて考えてみましょう。



犬や猫のトラブルを防ぐために

①ふんは持ち帰りましょう

散歩時は、ふんを持ち帰る袋と水を必ず持参しましょう。

②ノーリードは絶対にやめましょう

音や光に驚いて突然走り出し、人や犬に危害を加えたり、交通事故になる危険があります。犬と人の安全のため、必ずリードを着けて確実に制御しましょう。長さを変えられるリードは事故防止のため、短い状態で固定して使用しましょう。

③猫は室内で飼いましょう

猫は基本的に室内飼いが望ましいです。屋外で放し飼いにすると交通事故や感染症の危険があり、ふん尿被害など近隣トラブルの原因にもなります。発情期の鳴き声防止や病気予防のため、不妊手術を行い室内で飼いましょう。

④飼い主のいない猫対策

「かわいそうだから」と飼い主のいない猫にえさを与えると、猫が増え、近隣トラブルの原因になります。置き餌の禁止、ふん尿の後始末、不妊手術を徹底しましょう。市では、市内に生息する飼い主のいない猫の不妊手術費の一部を助成しています。詳しくは、環境課へお問い合わせください。

災害対策は考えていますか

ペットと共に暮らす場合、ペットの防災対策も必要です。いざというときに備え、次の準備ができているか確認しましょう。

- ・ペットフードや水、常備薬（最低5日分以上）、ペット用の食器・首輪・リード・トイレ用品・クレート（ケージ）等を用意していますか
- ・狂犬病等の予防接種は受けていますか
- ・鑑札・迷子札・マイクロチップ等を装着していますか
- ・嫌がらずにクレート（ケージ）に入れますか
- ・トイレは決められた場所でできますか
- ・他の人や動物を怖がりませんか

災害時は、人もペットも慣れない場所で避難生活を送ることになります。トイレ、怖がり、ケージに入らない等の問題は訓練で改善できます。いざというときに備え、日頃から練習しましょう。

動物を捨てること、虐待することは犯罪です。
動物は愛情と責任をもって最期まで飼いましょう。
図環境課 ☎ 43-5214

畜産

第22回南あわじ市畜産共進会

市内の家畜の改良と畜産知識の普及啓発を図るため、畜産共進会を開催します。共進会では、市内の畜産農家が丹精込めて飼育した和牛および乳牛が集まり、資質や骨格の美しさを競います。

なお、和牛の部・乳牛の部は同日開催となります。

日時 10月3日(土) 8:30～13:30

※小雨決行

場所 南あわじ市文化体育館「元気の森ホール」
大駐車場

※詳しくは市ホームページをご覧ください

図農林振興課 ☎ 43-5223



市ホームページ



昨年度の畜産共進会

野生動物の出没に注意しましょう

図農林振興課 ☎ 43-5223

野生動物への餌付けはやめてください

野生動物が住宅周辺に出没する最大の理由は「餌」です。食べ物がない場所は野生動物にとって魅力がありません。

また、餌付けをすると人慣れして頻繁に出没するようになったり、予想していない動きでケガをさせられたりする恐れがあります。



気づかぬうちに寄せ付けてしまっているかも…

指定日・場所が守られていない生ごみ
生ごみに含まれる食品の臭いが野生動物を寄せ付ける要因になります。適切なごみ出しへご協力ください。

放置された野菜や果樹

野生動物にとっては栄養価の高い食料になります。野菜残さはすき込む、果樹はすべて採取するなど、適切に処理しましょう。

手入れされていない草むら

餌場になるだけでなく隠れ場所にもなります。草刈りや藪払いを行い、見通しを良くして野生動物の隠れ場所をなくしましょう。

ペットや野良猫への置き餌

ペットなどの餌を屋外に放置していると野生動物を誘引する可能性があります。食べ残しは早めに回収しましょう。

⚠ もしも出会ってしまったら

シカ・イノシシの場合

- ・近づかない
不用意に近づかず、背中を見せずにゆっくり後ずさりしましょう。立ち去ることが難しい場合は、物陰に隠れるなど安全な場所でやり過ごしてください。
- ・威嚇したり、驚かせたりしない
大声で叫ぶ、攻撃するなどの過度な追い払い行為は、シカ・イノシシを興奮させてしまう恐れがあり危険です。

サルの場合

- ・目を合わせず、静かに距離をとる
サルは目を見つめられると威嚇されたと思い、人が視線をそらした時に襲ってくる可能性があります。あらかじめ目を見ないようにしましょう。こちらに気づいていないときは、静かにその場から立ち去りましょう。



集落ぐるみの鳥獣対策への補助金

鳥獣被害対策には、「柵の整備」「捕獲」「潜み場をなくすなどの環境管理」が重要です。市では、計画的に対策を行う自治会に補助金を交付します。

■対象 鳥獣被害防止計画を策定した自治会

■鳥獣被害防止計画とは 集落内で鳥獣被害の状況や課題を共有し、効率的・効果的な対策を検討して定める計画

■対象事業 計画に基づいて実施する防護柵の整備・補修、追い払い用資機材・忌避剤の購入など

■補助金額 対象事業ごとに5万円など（事業内容により補助率や上限金額が異なります）

※詳しくは農林振興課にお問合せください

9月9日（水）は救急の日
9月6日（日）～12日（土）は
救急医療週間です

図 淡路広域消防事務組合
☎ 24-0119

■ 救急車の適正な利用を
救急車は緊急を要する方が必要とします。
適正な利用にご協力をお願いします。

■ 電話で「# 7119」に相談を
救急車を呼んだほうがいい？ 病院に行った方がいい？
突然の病気やケガで困ったときに電話してください。市民からの救急医療相談を、看護師等が医師の支援体制のもと、24時間・365日対応します。相談の結果、救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいか、受信できる医療機関はどこかなどを案内します。

固定電話、携帯電話からも「# 7119」により、ご利用できます。短縮ダイヤル「# 7119」または、「078-331-7119」におかけください。
※相談料は無料、通話料は利用者負担

■ こんな時は迷わずに 119 番通報を
☐ 倒れて意識が無い ☐ 突然の激しい頭痛
☐ 急にうまく話せなくなった
☐ 胸が締め付けられるように痛む
※心肺蘇生法を淡路広域消防事務組合ホームページに掲載していますので活用してください



市ホームページ

「南あわじ市暮らしの便利帳」
掲載広告を募集します

市では、市の魅力や各種届出、子育て・介護・福祉などの情報を掲載した冊子「南あわじ市暮らしの便利帳」を3年ぶりに更新し、令和8年度中に発行します。

作成にあたり、広告掲載にご協力いただける事業者を募集しており、市内事業者には、暮らしの便利帳を共同発行する株式会社サイネックスの営業担当者が訪問します。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

なお、広告掲載については株式会社サイネックス姫路支店（☎ 079-222-7630）へ直接お問い合わせください。

図 シティプロモーション課

☎ 43-5201



市ホームページ

生活道路における自動車の
法定速度が引き下げられます

令和8年9月1日から、市民の皆さんが日常生活で利用する、中央線や車両通行帯が設けられていない道路（いわゆる「生活道路」）の法定速度が60キロメートルから30キロメートルに引き下げられます。

図 危機管理課 ☎ 43-5203
南あわじ警察署 ☎ 42-0110

秋の全国交通安全運動実施

実施期間 9月21日（月）～30日（水）

＜重点目標＞

- ① 歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- ② 夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

図 危機管理課 ☎ 43-5203
南あわじ警察署 ☎ 42-0110

議会

第142回市議会
定例会日程(9月)

図 議会事務局 ☎ 43-5005

本会議 ※開会はずべて午前10時から

日程	会議内容
8月26日(水)	① 条例案上程 ② 令和8年度一般会計補正予算案上程 ③ 令和7年度一般会計、特別会計等決算認定案上程 ④ その他の案件上程
9月4日(金)	① 一般質問
9月7日(月)	① 一般質問
9月8日(火)	① 一般質問 ② 追加議案上程
9月9日(水)	予備日
9月28日(月)	① 付託案件委員会審査報告、表決 ② 追加議案上程、表決

委員会 ※開会はずべて午前10時から

日程	会議内容
9月17日(木)	総務文教常任委員会
9月18日(金)	産業厚生常任委員会

付託案件の審査

※令和7年度決算の決算審査特別委員会は、
9月10日（木）・11日（金）・14日（月）・15日（火）に行う予定です

YouTube で本会議、委員会のライブ配信を行っていますので、視聴ください。
チャンネル名：兵庫県南あわじ市議会



スマホの困りごと解決をお手伝い
スマホ相談窓口開設中

スマホ相談窓口は、市役所1階ロビーで開設しています。スマホ利用でお困りの人や、これからスマホを始めたい人は、ぜひご利用ください。

混雑が予想されますので、お電話でご予約の上ご利用ください。

開設日時 毎週火曜日、金曜日 9:00～17:00

場所 市役所本館1階ロビー

予約受付専用電話 ☎ 0120-333-658

予約受付時間 9:00～17:00

※詳しくは市ホームページをご覧ください

図 総務課業務改善推進室 ☎ 43-5206



毎月・月末・平日・3日間
フードライブ・デイ

フードドライブとは、ご家庭で使わずに眠っている食品や余っている食品を集め、必要とする人に提供する取り組みです。

日時 9月28日（月）・29日（火）・30日（水）
9:00～16:00

場所 広田地区公民館、湊地区公民館
市地区公民館、福良地区公民館

受付できる食品 お米、乾麺、缶詰・インスタント食品・レトルト食品、調味料、お菓子、飲料など賞味期限が1カ月以上あるもの

持ち込み方法 公民館に設置の「回収BOX」に食品を入れ、受付表に寄付日を記入してください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください

図 市消費者協会事務局（市民協働課内）市ホームページ
☎ 43-5244



運営は、Q人あわじ発行の
淡路印刷(株)です

できるだけ
様々な商品を
買取させて頂きます。
お気軽にご相談・お電話下さい。



買取大吉
KAITORI DAIKICHI

淡路洲本店

洲本市本町4-3-13 入口は弁天銀座側になります
営業時間／11:00～17:30 ●定休日：毎週火曜日、水曜日
☎ 0799-53-5770

古物営業法に基づき、ご来店の際は身分証明書（運転免許証・保険証）をご持参下さい。
兵庫県公安委員会 第631802300010号



無料 事前相談で
後悔のない
お葬式を
(市内割引致します)

葬儀・仏壇・墓石・ギフト
株式会社 神戸未来

陸の港西淡前より徒歩1分
西淡三原ICから車で3分

南あわじ斎場



〒656-0322 南あわじ市志知鉦 466-1
TEL：0799-36-0033 FAX：0799-36-0053

広告

ぶんかざい
南あわじの文化財 216

「くにうみ」

淡路人形座 新作演目「くにうみ」は古事記に
うみ神話がテーマで、大継康高氏(株式会社
海空)の総合プロデュースのもと、CGや照明技
術、衣装山を盛り込んだ伝統と革新が合わさった
ダイナミックな演出
が特徴です。

この度、日本遺産
認定10周年を記念
し、淡路島にお住い
の人やお勤めの人
150人を対象に「く
にうみ」特別公演を
行います。



淡路島日本遺産委員会 (淡路島観光協会内)
☎ 22-0742

松帆銅鐸重要文化財指定記念
講演会を開催します (無料)

日時 9月5日(土) 13:00 ~ 15:40
場所 湊地区公民館 定員 200人
内容 全体テーマ「奇跡の発見から重要文化財へ」
講演、ディスカッション
申込方法 右の申込フォームから
お願いします。
〒玉青館 ☎ 36-2314



当たってにっこり 地元もほっこり

ハロウィンジャンボ宝くじの売上金の約4割は、
県内市町の住み良いまちづくりに活用されていま
す。売上金は、各都道府県の販売実績
等に応じて交付されますので、ぜひ、兵
庫県内の宝くじ売り場またはインター
ネットでお買い求めください。



●発売 9月16日(水) ~ 10月16日(金)
☎ (公財)兵庫県市町村振興協会
☎ 078-954-6020

吉備国際大学からのお知らせ

守本市長による特別講演を開催

吉備国際大学の1年生対象科目「グローバル
スタディーズ」にて、南あわじ市の守本憲弘市
長をお招きし、毎年恒例の特別講演会を開催い
たしました。

今年度新しく開設されたアクアグリーン
フィールド学科の1年生をはじめ、約100人
の学生たちが会場に集まり、市長の温かく熱意
あふれるお話に深く耳を傾けました。講演は「働
くことや成長することの意味」という身近な問
いかけから始まり、市の取り組みや街の魅力に
ついて丁寧にお話しいただきました。

守本市長からは「コンパクトな街ですが、そ
の中には全国に誇れる豊かな資源やすばらしい
伝統文化が満ち溢れています。この地域のすご
さを肌で感じ、ぜひ南あわじ市で何か新しいこ
とに挑戦してほしい」と、心強い期待の言葉が



贈られました。学生たちは真剣なまなざしでメ
モを取りながら、自分たちが暮らす地域の魅力
や未来について理解を深めていました。

地域のすばらしさを再発見し、大学での学び
や未来への意欲が一段と高まる大変貴重な時間
となりました。本学ではこれからも市民の皆さ
まとともに歩み、地域に貢献できる豊かな学び
と人材の育成に取り組んでまいります。

大会結果 (敬称略)

※大会結果は、市大会規模以上を対象。
大会主催者および関係者からの情報提供に基づき作成

第18回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会
(5月17日・神戸市)

大将の部 ③奈木朋子

令和8年度ひょうご女性スポーツの会競技別大会
第5回兵庫県女子剣道交流大会 (5月24日・神戸市)
③奈木朋子

第22回南あわじ市子ども会仲良し将棋大会
(7月26日・南あわじ市役所)

高学年の部 ①高田寛翔(広田小) ②里見浩輝(八木小)
③片山智仁(八木小)

低学年の部 ①竹中一晟(市小) ②宮本昂青(八木小)
③河野映太(榎列小)

第14回南あわじ市子ども会仲良しオセロ大会
(7月26日・南あわじ市役所)

高学年の部 ①入江大雅(八木小) ②藤川沙良(八木小)
③藤原晟永(賀集小)

低学年の部 ①岡田旺(市小) ②大川澄陽(市小)
③平野蓮季(市小)

第71回全淡柔道大会 (8月2日・洲本市)

◆団体戦

小学校低学年 ②南淡少年柔道教室

小学校高学年 ①南淡少年柔道教室A
②南淡少年柔道教室B

中学男子 ①沼島中学校A ②沼島中学校B

中学女子 ①南淡中学校

高校一般男子1部 ①南淡柔道クラブA
②南淡柔道クラブB

◆個人戦

南：南淡少年柔道教室 洲：洲本少年柔道クラブ
五：五色柔道クラブ 南中：南淡中学校
沼中：沼島中学校 南ク：南淡柔道クラブ

【小学生】

1年女子 ③長手絃(南)

2年男子 ③長手心(南)

2年女子 ①谷口湊音(五)

3年男子 ②井本綾斗(洲)

3年女子 ①川端あさひ(洲) ③半谷莉音(南)

4年男子 ①天羽一翔(南) ②橋本虎ノ助(南)

5年男子軽量級 ①中嶋一葉(南) ③山形彼夢(南)

5年男子重量級 ①井津尾翼徳(南) ③北本大吉(南)

5年女子軽量級 ①森本真碧(南)

5年女子重量級 ①谷口心咲(五) ③正木杏果(南)

6年男子軽量級 ①芝永連(南) ②村上俊介(南)

6年男子重量級 ①干潟大翔(南) ②干潟海翔(南)
③波戸崎悠正(南)

6年女子軽量級 ①天羽希維(南)

6年女子重量級 ③谷口晴南(五)

【中学生】

1年男子 ①安藤玲音(沼中) ②小林宝真(沼中)
③阪口蒼翔(沼中)

2年男子 ①花田義治(沼中) ②小林朔(沼中)

3年男子 ①佐々木瑠斗(沼中)

女 子 ①松田果穂(沼中) ②前田愛梨(南中)
③奈木杏樹(南中)

淡路選手権 ①道中健人(南ク)

Check! ご注意ください

☑ 「製品プラスチック」は、すべて
プラスチックでできているもので
40cm未満のものです。

OK

・バケツ
・ちりとり
・ボウル
・保存容器
・ハンガー
・歯ブラシ 等

NG

金属・電池等、その他の素材が混
在するものは「製品プラスチック」
ではありません。

ラジコン リール リモコン ビデオテープ

※正しい分別
小型家電 その他
小型家電 燃えるごみ

ご協力よろしくお願いします。

生ごみはギュッと
しばって減量化!

生ごみの約80%は水分です
捨てる前に、しばって水切りを
しましょう

環境課
43-5214

コンポスト・電動生ごみ
処理機の補助制度はこちら→

QRコード

募集

公営住宅入居者の募集

◆市営住宅(政令月収15万8千円以下対象)

※裁量階層(新婚世帯、義務教育終了前の子どもがいる世帯等は21万4千円以下)

▽広田住宅(広田)

1戸(A棟101号)、2DK(条件付き単身可)、平成27年度建築、家賃月額1万9400円、3万8100円(共益費別途)、駐車料金1台につき月額2500円

◆特定公共賃貸住宅(政令月収15万8千円超、48万7千円以下対象)

▽さくら台団地(賀集)

1戸(やえ棟2-1号)、3DK(単身不可)、平成10年度建築、家賃月額6万1000円(共益費別途)、駐車料金1台につき月額2500円

◇受付期間

9月15日(火)までの平日

文化体育館からのお知らせ

◆9月初回トレーニング講習会
トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

▽日程 ①9日(水)午後7時
②19日(土)午前10時30分
③27日(日)午後1時④30日(水)午後7時

▽対象者 15歳以上(中学生除く)
▽受講料 500円(市内)
※次回利用より200円(市内)
▽定員 6人(要予約)
※受付は9月1日から行います

◆臨時休業のお知らせ

9月26日(土)はトレーニングルームは臨時休業となります
文化体育館 ☎50・5077

外付自動録音装置
無償配布中

南あわじ警察署では、固定電話に設置することで電話着信時に警告アナウンスが流れ、通話内容を録音する自動通話録音機を無償で配布しています。

※先着30世帯

▽対象者 兵庫県内在住で以下の要件を満たす人①65歳以上の高齢者のいる特殊詐欺リスクの高い世帯(1世帯1台まで)②県内市町や警察署を含む同様の補助・貸

※応募多数の場合は抽選。応募がない場合は、継続募集とします

◇公開抽選日 9月25日(金)

午前10時、市役所本館1階

※詳しくは市ホームページをご覧ください



岡都市政策課 ☎43・5227

生活支援サポーター養成
研修受講者募集(無料)

「やさしく学べる!介護の基本」家事援助や認知症、介護などに関する基礎知識を学びます。この研修を受講すると、市内の訪問介護事業所等で生活支援サービス(掃除や買い物などの家事支援等)の従事者として働く資格を取得できます。

※3日間の受講が必要です

▽講師 人材育成研修施設

ひといく伊月 主任講師

下川亜也加氏

▽日時 10月2日(金)、10月9日(金)、10月19日(月)

午後1時~5時

▽場所 市役所本館

304・305会議室

与を受けていないこと

岡南あわじ警察署生活安全係

☎42・0110

催し

シンポジウム「災害の教訓を伝えるー関東大震災は何を語るのかー」

▽内容 「関東大震災と永田秀次郎」「元東京市長 永田秀次郎の取り組み」「高山関東震災犠死者名簿タイルの一万年保存」パネルディスカッションなど

▽日程 9月23日(水・祝)
▽場所 湊地区公民館
岡埋蔵文化財調査事務所

☎42・3849

働く婦人の家講座(要予約)

◆発酵調味料を使った料理教室

▽内容 素材の旨味をひき出し、手軽に作れるメニューの提供

▽日時 10月10日(土)

午前9時30分~正午

▽講師 久保田としこ氏

(栄養士)

▽持参品 エプロン、三角巾

▽材料費 800円

▽定員 16人

◆秋の寄せ植え講座

▽内容 季節を楽しむミニガ

▽募集人数

先着30人(要申込)

▽応募締切 9月25日(金)

▽応募方法

応募フォームから

申込み

岡人材育成研修施設ひといく伊月

☎24・1517

☎070・1768・1517

婦人共励会「親子日帰りバスツアー」参加者募集

▽対象 市内在住の母子・父子家庭の親子

※南あわじ市婦人共励会の会員であること

▽日時 10月25日(日)

午前8時市役所発

▽場所 ニューレオワールド

(香川県丸亀市)

▽参加費 大人2000円、

中学・高校生1000円、小

学生500円、幼児無料

※入場チケット付き、昼食は各自でとってください

※南あわじ市婦人共励会に未

加入の世帯は、1000円

の年会費が必要です

▽申込方法

福祉課に電話申込

▽申込期間

9月1日(火)~30日(水)

岡福祉課 ☎43・5216

ーデニング

▽日時 10月10日(土)

①午後1時30分~

②午後2時30分~

▽講師 岡本久子氏

▽持参品 土を入れた鉢(直径30センチ)、スコップ、手袋、新聞紙1日分

▽材料費 1100円

▽定員

①②各15人(合計30人)

■共通

▽予約方法 電話

もしくは申込フ

ォームから予約

▽予約期限 9月10日(木)

岡働く婦人の家 ☎43・2326

※定員を超えた場合、抽選を行い、結果をお伝えします

市民体力測定会

▽日時 10月18日(日)

午前9時30分~正午

▽場所 三原健康広場

▽参加費 大人200円、小人100円(当日支払)

▽申込締切 9月30日(水)

※理学療法士によるミニ講習会・相談会を同時開催

※詳しくは協会ホームページをご覧ください

▽申込み・問合せ先

南あわじ市スポーツ協会

緑霊苑墓地使用者募集

▽対象 市の住民基本台帳に

申請前6カ月以上記録され

ている人、または市に本籍あ

るいは墓地を有する人

※市税の滞納者は申し込みで

きません

▽区画 菊聖地-37号墓地

菊聖地-38号墓地

ばら聖地-22号墓地

ばら聖地-23号墓地

ばら聖地-39号墓地

▽永代使用料

市内居住者 25万円

市外居住者 30万円

▽維持管理費 年額3300円(3年分を前納)

▽受付期間 9月1日(火)~

9月30日(水)

(土日祝日を除く)

午前8時30分~午後5時15分

※応募多数の場合は抽選とな

ります

岡環境課 ☎43・5214

美菜恋来屋出荷者の募集

美菜恋来屋では出荷者(野菜・果物)を募集しています。

「育てた野菜の価値を、自ら

決めて市場に届けたい」「自慢

の野菜・果物で、淡路島プラ

ンドの可能性を広げたい」美

菜恋来屋では、そんな熱意あ

る新規出荷者(生産者・事業

者)を募集します!

※詳しくはお問合せください

岡美菜恋来屋 ☎43・3751

兵庫県立農業大学校 有機農業アカデミー第2期生募集

▽対象 有機農業での就農や

転換を目指す人

▽募集 1年課程(通学制)、

定員10人

▽願書受付 9月16日(水)まで

▽試験 10月2日(金)

(小論文・面接)

※詳しくはホームページをご覧ください

岡兵庫県立農業大学校

☎0790・47・1551

お知らせ

県実施フェニックス共済(住宅再建共済)の出前受付

年間5000円の少額負担で、

あらゆる自然災害が対象です。

▽日時 9月11日(金)

午前10時~午後3時

(正午~午後1時は除く)

▽場所 市役所本館1階

※申込みには、銀行の届出印

および口座番号が必要(クレ

ジットカードも可)

岡危機管理課 ☎43・5203

※申込は1グループ4人まで

▽申込期限 9月30日(水)

午後5時まで

▽申込方法 二次

元コードからお申

し込みください

岡洲本土木事務所

☎26・2055

第268回神代天体観測会

「中秋の名月を見よう」

▽日時 9月25日(金)

午後7時30分~

▽場所 神代小学校

※保護者同伴。悪天候時は神

代地区公民館

岡神代天体ドーム再建準備会

(木田)

☎090・3616・3824

第2回志知城跡観月会

▽日時 9月27日(日)

午後4時~

▽場所 志知城跡

▽内容 オカリナ演奏、月の

観測、シャボン玉ショー、

お茶席(先着50人)、

藻塩饅頭ふるまい150個

※お茶席は一人500円

◆竹林小径ライトアップ

▽期間 10月11日(日)まで

午後7時~9時まで

岡志知城守る会代表(関口)

☎090・1022・2732

催し

滝川記念美術館 玉青館

◆淡路島日本遺産認定10周年特別展「国指定重要文化財 松帆銅鐸と地域の宝」

▽内容 松帆銅鐸の国重要文化財指定と淡路島日本遺産認定10周年を記念し、全7点の松帆銅鐸と関連資料を展示する特別展を開催します。

▽期間 9月23日(水・祝)まで

◆「Ride the Train」

「思い出の淡路鉄道」

▽内容 好評だった思い出の淡路鉄道展が、一部リニューアルして再登場します。淡路島で鉄道が走っていたことを知らない子供たちにも楽しんでもらえます。

※ワークショップ開催中は観覧できない場合があります

▽期間 11月29日(日)まで

◆9月の休館日

7日(月)、14日(月)

※9月24日(木)～10月2日(金)は展示入替のため休館

▽場所 玉青館 ☎36・2314

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面

「絵本太功記 尼ヶ崎の段」

▽内容 だんじり唄「太十」にもなった光秀・十次郎などを展示

◆鶴澤友勇改メ鶴澤友路襲名記念「ふたりの友路展」

▽内容 鶴澤友路襲名を記念し、初代と二代目、二人のエピソードを交えた写真展を開催。

▽期間 11月末頃まで

◆子どもたちの淡路人形浄瑠璃絵画展

▽期間 10月12日(月・祝)まで

▽場所 淡路人形浄瑠璃資料館

☎42・5115



淡路人形座(9月公演案内)

「受け継がれる淡路人形」

「五百年の歴史がここにある」

◆上演内容

◇1日(火)～29日(火)

①午前10時、午後3時

「バックステージツアー」・「人形解説」・「戎舞」

②午前11時10分、午後1時30分

「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください

◆9月の休館日

2日(水)、3日(木)午後、5日(土)～7日(月)、9日(水)、16日

(水)、17日(木)午後、24日(木)、30日(水)

▽場所 淡路人形座 ☎52・0260

縁結び交流会

▽日時 11月7日(土)

午後1時～5時

▽場所 ウェルネスパーク五色

▽参加費 1500円

▽募集人数 男女各12人

※男性・女性とも25歳以上55歳以下で淡路島在住か在勤または淡路島出身の独身者

▽申込締切 10月2日(金)

▽申込方法 申込

フォームからお申込みください

▽場所 淡路青少年本部

☎26・2150



南あわじ市カレンダーづくりワークショップ

▽内容 カレンダーづくりなど

▽日時 9月13日(日)

午後0時30分～4時30分

(正午から受付)

▽場所 市立図書館

▽申込方法 申込

フォームからお申込みください

▽場所 観光まちづくり学生企画会

観光まちづくり学生企画会

☎ Kanmachi.gakkai@gmail.com



囲碁メンバースクラブ大会

▽日時 9月28日(月)

午後0時30分開始

▽場所 松帆地区公民館

▽参加費 500円

▽場所 同クラブ(溝渕)

☎080・2481・3431

里山基地の活動(要申込)

▽内容 もしもの時に役立つ、親子で学ぶ里山防災体験

野外クッキング牛乳パックで作るホットドッグ

▽日程 9月13日(日)

▽申込方法 申込

フォームからお申込みください

▽場所 AGN西淡(武田)

☎090・7553・9492



縁結び相談会(第7回)

▽内容 個別相談

※年齢不問です(要予約)

▽日時 9月20日(日)

▽場所 永田邸

(倭文長田1493)

▽場口季一郎研究会(出田)

☎090・1157・2991

相談

「法の目」無料相談会

▽内容 司法書士、土地家屋調査士、行政書士による無

料相談

▽日時 10月5日(月)

午前9時～正午

※受付は午前11時30分まで、予約不要

▽場所(南あわじ市会場)

市役所第2別館多目的ホール

▽相談担当(相談内容)

①司法書士(相続、売買、贈与、会社設立などの登記手

続き、多重債務、成年後見な

ど)②土地家屋調査士(建

物新築、滅失登記、土地分

筆、地積更正、地目変更、土

地境界問題など)③行政書士

(農地転用関係、建設業関

係、産業廃棄物関係、自動

車関係など)

▽場所 兵庫県土地家屋調査士会

淡路支部(山崎)

☎42・0530

市民無料法律相談(予約制)

▽内容 市顧問弁護士による

相談(1人20分)

▽日時 9月8日(火)、24日

(木)午後1時30分～4時30分

▽場所 市役所本館

▽定員 先着9人

※限られた時間で、法的問題

の処理方法について、考え方

や解決方法等をアドバイス

するものです(書類の作成や

調査、事務処理などを行う

ものではありません)

※市の顧問弁護士が相談をお受けするため、市行政に対する相談は受付できません

▽場所 阿万地区公民館

▽市民協働課 ☎43・5244

行政相談

▽内容 行政相談員による相談

▽日時 9月10日(木)

午後1時30分～3時

▽場所 阿万地区公民館

▽市民協働課 ☎43・5244

消費者トラブルの相談

▽内容 契約などの消費者ト

ラブルの相談

▽日時 毎週月～金曜日

※土日祝日は休業

午前9時～正午、午後1時

～4時

▽場所 市役所本館2階

▽消費生活センター

☎43・5099

「空き家バンク」の休日相談(要予約)

▽内容 空き家バンクへの登

録・利活用に関する相談など

▽日時 9月12日(土)

午前10時～午後1時

▽場所 市役所本館

▽申込締切 9月8日(火)

午後5時

※オンライン相談可。平日相談可

▽場所 岡都市政策課 ☎43・5227

生活困窮者の相談事業

▽対象者 市内在住で経済的な

問題などで生活にお困りの人

▽事業内容 ①自立相談支援

事業 専門の相談員が相談

を受けて、どのような支援が

必要かを相談者と一緒に考

え、具体的な支援プランを作

成し、寄り添いながら自立に

向けた支援を行います。②住

居確保給付金 離職(2年

以内)などにより住居を失っ

た人、または失うおそれの高

い人に就職に向けた活動等

を条件として一定期間、家

賃相当額を支給します。

▽場所 岡都福祉課 ☎43・5216

教育相談(予約制)

▽内容 保護者や学校からの

相談に対し、学校関係OB、

警察関係OB、スクールソ

シアルワーカー等が面接にて

助言を行い、悩みの解消を

図ります。

▽日時 9月14日(月)

午後2時～4時

▽場所 洲本総合庁舎

▽淡路教育事務所

☎22・4152

住宅の耐震相談会(予約制)

▽内容 建築士事務所協会員

による住宅の耐震診断・改

修などの無料相談

▽日時 9月29日(火)

午後1時30分～4時

▽場所 洲本総合庁舎

▽兵庫県建築士事務所協会

淡路支部(多田設計)

☎0799・64・0028

兵庫県行政書士会無料相談会(予約制)

▽内容 相続・遺言、不動産、

農地、外国人の方の帰化・在

留資格等、会社設立・運営、

各種許可認可、自動車、補助

金、その他行政書士業務に

関する相談

▽日時 9月14日(月)

午後1時～4時(一人40分)

▽場所 淡路県民局

▽兵庫県行政書士会事務局

☎078・371・6361

司法書士会による無料相談会(完全予約制)

▽内容 無料登記、成年後見、

法律相談(1人30分以内)

▽日時 9月16日(水)

午後6時～9時

▽場所 洲本市文化体育館

▽予約・問合せ

山下富弘司法書士事務所

☎23・9171

ハローワーク洲本による巡回相談(予約制)

▽内容 職業相談および紹介

▽対象者 生活保護受給者、

児童扶養手当受給者、住居

確保給付金受給者および生

活困窮者自立支援事業によ

る支援を受けている人

▽日時 9月8日(火)

午前11時～午後3時

▽場所 市役所本館

▽定員 先着3人

▽場口 先着3人

▽福祉課 ☎43・5216

専門栄養相談(予約制)

▽内容 在宅の食事療法や栄

養成分表示の表示方法、活

用方法などに関する相談会

▽日時 9月14日(月)

午前10時～正午

▽場所 洲本総合庁舎

▽洲本健康福祉事務所

☎26・2062

こころのケア相談(予約制)

▽内容 精神科医によるこころ

のケアに関する個別相談

▽日時 9月10日(木)

午後2時～4時

▽場所 洲本総合庁舎

▽洲本健康福祉事務所

☎26・2060

女性のためのチャレンジ相談(予約制・相談無料)

▽内容 仕事や起業、資格取

得などさまざまなチャレン

ジを希望する女性にアドバ

イスや情報提供を行います。

▽日時 9月3日(木)、10日

(木)、17日(木)、24日(木)

①午前10時～②午前11時～

③正午～

▽場所 兵庫県立男女共同参

画センター・イーブン

▽相談員 高見香織さん(特

定社会保険労務士、キャリア

コンサルタントなど)

▽申込み 予約専用番号

☎078・360・8554

※電話相談、オンライン相談可

※一時保育あり

※参加は年度内に1回のみ

▽場所 兵庫県立男女共同参画セン

ター(イーブン)

☎078・360・8550

税金相談(予約制)

▽内容 税理士による無料の

個別相談

▽場所 淡路納税協会

※月2回開催。詳細については

お問合せ下さい

▽場所 淡路納税協会

▽淡路納税協会 ☎22・1322

9月の健康カレンダー

日	曜日	受付時間	場所
3	木	10：10～11：45 13：00～15：45	市役所本館

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、 栄養相談、血圧測定 など	1	火	9：00～11：00	市役所 本館1階
	24	木	9：00～11：00 13：00～15：00	

※こころの相談は、予約制です

内容	日	曜日	場所
4カ月児健康診査（R8年5月生）	30	水	南あわじ市 保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン（予約制） （R8年4月生）	28	月	子育て学習・ 支援センター
育児相談（R8年2月生）	17	木	
10カ月児健康診査（R7年11月生）	18	金	
1歳6カ月児健康診査（R7年2月生）	2	水	
2歳児育児相談・歯科健診 （R6年2月・R6年3月生）	9	水	南あわじ市 保健センター
3歳児健康診査（R5年4月生）	1	火	
就学前5歳児健康診査（R3年9月生）	15	火	
遊びの教室（予約制）	3	木	
発達支援相談（予約制）	3	木	

※受付時間等は対象者に案内します
※各種教室・相談のお問合せは、健康課☎43-5218）まで

時間外診療病院	休日応急診療所（賀集地区公民館横☎53-1536）
月 平成病院	診察日 9：00～11：30 13：00～16：30 18：00～21：30
火 平成病院 八木病院	6日（日） 穀内勇夫 医師 橋田友孝 医師
水 中林病院 南淡路病院	13日（日） 富本喜文 医師 福原正博 医師
木 翠鳳第一病院	20日（日） 別府直人 医師 友清龍一郎 医師
金 中林病院	21日（月） 齊藤 慶 医師 齊藤 慶 医師
土 翠鳳第一病院	22日（火） 河野圭志 医師 河野圭志 医師
平日18:00～23:00 土曜13:00～23:00 ※当直医によって専門 以外の診療はできな い場合があります	23日（水） 別府直人 医師 日笠久美 医師
	27日（日） 畑田卓也 医師 村野謙一 医師

※教室・相談は、中止や延期場合があります。
詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次
元コードから市ホームページをご確認ください。



日	曜日	受付時間	場所
9	水	14：00～15：00	市地区公民館1階

日	曜日	受付時間	場所
1	火	14：00～15：30	くつろぎプラザシーパ （湊110）
25	金	14：00～15：30	いちばん星 （市福永572）

※詳しくは、地域包括ケア推進課（☎43-5237）まで

日	曜日	受付時間	場所
27	日	13：30～16：00	いちばん星 （市福永572）

日	曜日	受付時間	場所
2	水	15：00～16：00	いちばん星 （市福永572）

日	曜日	受付時間	場所
28	月	13：30～15：00	福良地区公民館

※詳しくは、健康課（☎43-5218）まで

小児救急医療（対象は中学生まで）

◆小児夜間救急電話センター
毎日午後10時～午前6時（受付は午前5時30分）
☎小児夜間救急電話センター☎44-3799
※通話はお客対応の品質向上のため録音しています

◆休日小児救急診療
日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の
洲本市応急診療所において開設。予約不要。
受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30
☎洲本応急診療所☎24-6340

救急安心センターひょうご「#7119」

救急医療電話相談。専門家が24時間365日対応。

こころは疲れていませんか？

☎健康課☎43-5218

ストレスとは…

こころや体にかかる外部からの刺激（ストレッサー）により、こころや体に生じるさまざまな反応のことです。ストレスが許容できる範囲を超えてしまったり、ストレスのかかった状態が長く続いたりすると、不適応反応として体やこころに疾患が現れることもあります。

■ストレスの種類とは？

ストレスには原因ごとに3つの種類があります。自分にかかっているストレスを理解することで原因を見つけ、緩和できるかもしれません。

- ・物理的ストレッサー
気温・騒音・混雑など
- ・化学的ストレッサー
公害物質・薬物など
- ・心理的・社会的ストレッサー
人間関係・仕事の問題・家庭問題など

■ストレスの反応にはどんなものがあるの？

ストレスの影響を受けるとこころや体にさまざまな反応が生じ、これを「ストレス反応」といいます。ストレスに対処するには、反応を知ることも大事です。

- ・心理面
イライラ・不安・気分の落ち込みなど
- ・身体面
頭痛・肩こり・動悸・胃痛・目の疲れなど
- ・行動面
飲酒量の増加・喫煙量の増加・仕事のミスなど

■ストレスは軽減・緩和が大事！

新しい環境、周囲からの期待、立場や責任、老後の不安などストレスの内容は違えど、年齢・性別問わず常にストレスにさらされている状況と言えます。だからこそ、まずは十分な睡眠をとる、運動する、深呼吸をするなど、すぐに生活に取り入れることができるものから始めてみましょう！自分1人で解決しようとせず、周囲の信頼できる人に相談しましょう。

■相談しよう

市では、こころの健康相談を実施しています。話すだけでも、こころが軽くなるかもしれません。精神科医師・心理士・保健師と解決方法を一緒に探してみませんか？
相談を希望する人は、健康課までご連絡ください。



9月10日～16日は自殺予防週間です

全国における自殺者数は年々減少傾向にはありますが、小中学生の自殺者数が増加傾向を示しており、憂慮すべき状況にあります。周りの人の違和感に気づいたら、声をかけてみてください。心配していることを、ただ伝える。それだけで命を救う第一歩になります。

ゲートキーパー研修をしています！

ゲートキーパーとは、「命の門番」と言われており、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞き、必要な支援に繋ぎ、見守る人のことです。特別な資格はいりません！誰でもなることができます。市では市民向けの研修会を実施しています。是非お声がけください。☎健康課☎43-5218



子育て広場

園ゆめるんセンター(子育て学習・支援センター)

☎42-7703



市ホームページ

ゆめるんセンター 開設時間 平日9:00～16:00

いつでもお気軽に遊びに来てね。
※初めての利用は登録が必要です(登録無料)
※ゆめるんノート、名札持参(出前ひろばも同様)

9月の出前ひろば 開設時間 10:00～11:30
※親子でお気軽にお出かけください。どこでも参加できます

ひろば名	開設日	場所
みどり	9,11,16,18,25,30	保健センター
せいだん	1, 8,10,24,29	湊地区公民館
みはら	1, 8,15,17,29	働く婦人の家
なんだん	9,11,16,18,25,30	福良地区公民館

9月の主な催し ※場所はすべてゆめるんセンターです

行事名	内容
りす・うさぎ・ぞうひろば ゆめるんまつり	日時 2日(水)・3日(木)・ 4日(金) 10:30～ 定員 各25組 持参 景品を入れる袋
9月たんじょうかい	日時 14日(月)10:30～
りすひろば きんぎょがにげた	日時 17日(木) ①10:00～②11:00～ 定員 各15組 持参 顔写真(横向き6cm)ほか



今年度の年齢別ひろばの区分

	ひよこ ※現在妊娠中の人も含む	R8.4.2～ R9.4.1生まれ
	りす	R7.4.2～ R8.4.1生まれ
	うさぎ	R6.4.2～ R7.4.1生まれ
	ぞう	R5.4.2～ R6.4.1生まれ

※各行事は事前申込が必要です。持ち物などの詳細は、申込時にお問合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。申し込みは先着順で、定員に達し次第受付を終了します



12ch

南あわじ市ケーブルテレビからのお知らせ



9月の番組ピックアップ!



園シティプロモーション課 ☎43-5201

第12回 南あわじ市子ども議会

9月28日(月)～10月4日(日)
9:00～、20:00～

8月5日に開催された南あわじ市子ども議会を放送します。15人の子ども議員が「わたしたちがつくる これからの南あわじ市」をテーマにさまざまな提案をしました。



写真工房～フォトリエ～募集中

今回の募集テーマは「秋」。日常生活で撮影した写真をお待ちしています♪

応募締切 11月9日(月)必着
放送日程 11月16日(月)～29日(日)

※詳しくは、市ホームページ
をご覧ください



コミュニティチャンネルでCMを放送しませんか?

イメージアップ戦略に！商品のPRに！
有料広告放送を、ぜひご活用ください。
詳しくは、お問い合わせください。



市ホームページで番組の見どころを確認いただけます。



みんなの図書館

園市立図書館☎53-0234／三原分館☎43-5037



市ホームページ



蔵書検索

開館時間 9:30～19:00

■日曜日・祝日は全館室17時まで

※広田・湊地区公民館図書室は土曜日も17時まで

9月の休館日

◆市立図書館、広田図書室

毎週月曜日(7日、14日、28日)、24日、29日

◆三原分館、湊図書室

毎週水曜日(2日、9日、16日、30日)、24日、29日

図書館からのお知らせ

【イベント】

市立図書館

◆ピノキオのおはなし会

内容 おえかき、読み聞かせ、パネルシアター

日時 毎週日曜日 10:30～

対象 小学生まで

◆さまざまな本の世界を楽しむ読書会&読み聞かせ

内容 ①さまざまな本の世界を楽しむ読書会

“人を通して本を知る”“本を通して人を知る”読書会

②読み聞かせ

パネルシアター、エプロンシアターなど

日時 毎月第2土曜日 10:00～

対象 ①どなたでも参加できます ②小学生まで

◆ひとはこ古本市

11月に開催！10月に本を収集予定。

三原分館

◆よみきかせ会

内容 絵本や紙芝居のよみきかせ

日時 毎月第3土曜日 15:00～

対象 小学生まで

【お知らせ】

■工事期間中の三原分館の利用について

現在、三原分館を含む淡路人形浄瑠璃資料館では屋根改修工事を行っています。工事期間中も三原分館は通常どおり開館しています。

※工事期間は11月末までを予定しています

※正面玄関のスロープは使用できませんので、エレベーターをご利用ください



2026年、市立図書館は
開館30周年を迎えました



南あわじ市立図書館

本の世界へようこそ！



子どもの意見表明権を実現する 30の方法

喜多明人／編著 (合同出版)



「自分のことは自分で決めたい」という子どもの気持ちを正面から受け止め、理解し、支援を実践していくためにどうすればよいか。日本や世界の取り組みがわかりやすく学べる1冊です。

日本地図でよくわかる！名字と家紋

高澤等／監修 (PHP 研究所)



あなたのルーツを紐解いてみよう！名字や家紋の成り立ちから都道府県別名字ランキングTOP3まで、知れば知るほど面白い内容が盛りだくさんです。

タイパわるいのダメですか？

松素めぐり / 作 (講談社)



ふだん子どもたちが言われがちなことをテーマにした本。すべての漢字にふりがながついているので読みやすいです。他にも、ペンきょうや友だちについてのシリーズもあります。

図書館から『つながる』 本から、人へ。人から、地域へ。



図書館デザイン会議を開催しました

「図書館がいろんな人の居場所になるには？」をテーマに、初めて参加する人も含めた24人の参加者が、図書館への思いや利用方法について、多様な視点から話し合いました。会議の内容は、グラフィックレコードにまとめられ、館内に掲示しています。

参加者から、こんな声が

- 図書館内に遊具を設置してほしい
- 管楽器を図書館で演奏してみたい
- 子どもが一人でいけないので、送迎バスを運行してほしい
- 自分が書いた本を図書館に置いてほしい
- 本を通して人がつながるような場所になってほしい



ま ち の 動 き

- 人 口 42,725人(前月比-32人)
(男) 20,578人(前月比-12人)
(女) 22,147人(前月比-20人)
- 世帯数 20,126世帯(前月比-12世帯)
- ※令和8年7月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
上村 駿介(青森県)	伊藤 愛(青森県)	7月19日
山田 健司(八木)	柿原 百華(広田)	7月19日
阿部 滉(北阿万)	松清 実夢(大阪府)	7月30日
楠本 大輔(神代)	吉川 郁(西宮市)	8月8日
佐藤 聖多(榎列)	中野 佳弥(榎列)	8月8日
竹内 義登(淡路市)	西村 佳純(潮美台)	8月8日
橋本 尚季(尼崎市)	堀田 岬(八木)	8月8日
坂東 怜雅(八木)	藤田 麻鈴(八木)	8月8日
古浜 大雅(市)	広地 心海(洲本市)	8月8日
松坂 拳伸(洲本市)	浦瀬 陽(洲本市)	8月8日
箭野 正明(八木)	原田 真希(淡路市)	8月8日
吉田 陸人(倭文)	松山 遥香(淡路市)	8月8日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
岡部 節子	93	松帆	7月11日	川崎 好紀	77	倭文	7月21日	廻角とよみ	75	阿万	8月1日
田村 稔之	89	八木	7月11日	赤松 強	73	八木	7月24日	前川とし子	94	榎列	8月1日
塩濱 郁代	66	榎列	7月14日	山岡 隆一	78	八木	7月25日	松下 保子	84	松帆	8月6日
泊 都代子	89	福良	7月14日	川上 敏	91	広田	7月28日	森下 節子	82	松帆	8月6日
引田 昌幸	58	湊	7月14日	北川 茂	95	八木	7月28日	山口 節子	89	神代	8月6日
森崎 正己	90	広田	7月15日	横 英幸	73	倭文	7月30日	柿谷 勇	101	賀集	8月8日
厚美小夜子	90	津井	7月17日	山形 尚之	79	市	7月31日	興津 さよ	100	津井	8月9日
廻角 純子	70	阿万	7月19日								



広報クイズ

広報南あわじで毎号掲載している「家庭で楽しむ学校●●」。ぜひ、ご家庭で学校給食をお楽しみください。8月には市公式Instagramで、これまで掲載した献立を投稿していますので、併せてご覧ください。

●●に入る漢字2文字をお答えください。
(ヒントは広報28頁)



令和8年8月11日までの申出分(敬称略)
※掲載を希望する人は、届け出の際に窓口へお申し出ください
※フォントの字形により戸籍記載氏名の字形と異なることがあります

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
木戸 昊 ^{とら} 虎 ^き	男	竜之介	八木	6月1日
道上 千 ^ち 煌 ^{あき}	男	盛 忠	津井	7月7日
グエン ゴックミンクアン	男	ゴックハ	市	7月12日
村上 橙 ^{とう} 未 ^か	女	太 希 賀 集		7月13日
大庫 紫 ^ゆ 結 ^{ゆう}	女	滉 平 八 木		7月15日
吹田 啓 ^{けい} 五 ^ご 郎 ^{ろう}	男	達 哉 榎 列		7月16日
山形 文 ^{ふみ} 香 ^か	女	兼一郎 松 帆		7月18日
奥村 琴 ^{こと} 叶 ^か	女	克 真 広 田		7月20日
土井 鳳 ^な 菜 ^な	女	郷 史 阿那賀		7月20日
徳井 聖 ^{せい} 蘭 ^{らん}	女	聖 真 賀 集		7月20日
武岡 渚 ^{なづ} 月 ^{つき}	女	正 晃 八 木		7月21日
藤岡 李 ^り 采 ^{さい}	男	凌 八 木		7月24日
村上 紗 ^さ 愛 ^{あい}	女	幹 北阿万		7月27日
川口 善 瑠	男	功 祐 賀 集		8月3日

ま ち か ど と ピ ッ ク ス

全国大会出場おめでとう

◆柔道



清水 日向さん
(和歌山県初芝橋本高校1年)

清水さんは、令和8年度全国高等学校総合体育大会柔道競技(8月8日・和歌山県)に出場しました。

◆フェンシング



水野 瑛士さん
(兵庫県立星陵高校2年)

水野さんは、令和8年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技(8月9日～13日・滋賀県)に出場しました。

◆卓球



堀 颯斗さん
(徳島県立城南高校3年)

堀さんは、令和8年度全国高等学校総合体育大会卓球競技(8月13日～17日・大阪府)に出場しました。

◆水泳



村上 遥香さん
(淡路三原高校3年)

村上さんは、令和8年度全国高等学校総合体育大会競泳競技(8月13日～16日・滋賀県)に出場しました。

◆野球



西村 大輝さん(徳島県立鳴門渦潮高校3年)

西村さんは、第108回全国高等学校野球選手権大会(8月5日～22日・兵庫県)に出場しました。

◆漕艇



洲本高等学校漕艇部

(左から) 富貴 飛翔さん、上田 友稀さん、上川 泰輝さん

洲本高等学校漕艇部は、令和8年度全国高等学校総合体育大会ローイング競技(8月8日～13日・滋賀県)に出場しました。

◆柔道



沼島中学校柔道部

(前列左から) 小林 宝真さん、尾松 真人さん、角地 悠嘉さん

(後列左から) 大浦 二千翔さん、花田 義治さん、

佐々木 瑠斗さん、小林 朔さん

沼島中学校柔道部は、令和8年度全国中学校体育大会柔道競技(8月19日・岡山県)に出場しました。

◆相撲



(左から) 堤 暉龍さん(三原中学校1年)

黒田 萩音さん(南淡中学校3年)

堤さん、黒田さんは、令和8年度全国中学校体育大会相撲競技(8月22日～23日・鳥取県)に出場しました。

※8月号の正解は『図書館』。65通の応募がありました

9月は認知症月間です

自分ごととして考えよう、認知症とともに生きる社会

岡地域包括ケア推進課 ☎ 43-5237

2040年には、65歳以上の高齢者のうち、約3人に1人が認知症やその前段階である軽度認知障害（MCI）など認知機能の低下を抱えると見込まれています。

認知症は誰にでも起こりうる身近なものであり、私たち一人ひとりが自分自身のこと、そして大切な家族のこととして考える必要があります。認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けるためには、社会全体で認知症への理解を深め、温かく見守り支え合うことが不可欠です。

認知症とは

脳の病気などが原因で記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障が出る状態です。「年のせいだから仕方ない」と思わず、早めに相談することが大切です。

次の変化に気づいたら、**相談のサイン**かも

- ・何度も同じことを聞く
- ・約束や予定を忘れることが増えた
- ・財布や鍵などを頻繁に探すようになった
- ・以前は楽しんでいた趣味や外出をしなくなった
- ・慣れていたはずの料理や家事が難しくなった

気になることがあれば、一人で悩まずご相談ください。早期に相談することで、適切な医療や介護サービスにつながります。

「自分ごと」として取り組む認知症への備え

認知症は完全に防げるものではありませんが、日々の生活習慣を改善することで、発症リスクを低減したり進行を緩やかにしたりすることが期待できます。

これからの自分のために、**今日からできること**

- ・ウォーキングなどの有酸素運動を習慣にする
- ・バランスの良い食事をとる
- ・家族や友人など人と積極的にコミュニケーションをとる
- ・趣味や学習など、新しいことに挑戦する
- ・十分な睡眠を心がけ、心と体の休息をしっかりとる

市の取り組みについて

相談窓口の設置から、通いの場の提供、家族支援、見守り活動まで、認知症の人やご家族を支えるさまざまな取り組みを行っています。詳しくは地域包括ケア推進課までお問い合わせください。

家庭で楽しむ 学校給食 30

今月の献立

「わかめとたまごのスープ」

■ 材料(4人分)

卵	120g
乾燥わかめ	3g
木綿豆腐	120g
ねぎ	20g
薄口しょうゆ	5g
コンソメ	10g
ごま	1g



■ 作り方

- ①ねぎは小口切り、木綿豆腐は賽の目切り、卵はといておく。
- ②鍋に木綿豆腐と水を入れ沸騰させる。
- ③火を弱め、わかめ・ねぎ・コンソメ・しょうゆを入れる。
- ④卵をふんわりと流し入れ、ごまをちらす。



一口メモ

沼島学校給食センターで提供した、コンソメベースの味付けで子どもも飲みやすいスープです。薄口しょうゆで味を調えるので、ごはんにも合わせやすいです。



ホームページ



Facebook



Instagram



X



LINE



総合窓口センター混雑状況